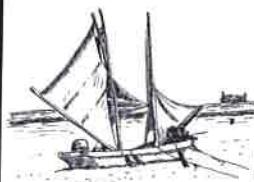


はやね はやおき 朝ごはん テレビをとめて外遊び



三角帆

<みんなのめあて>～がんばる・考える・思いやる～

平成28年度

別海町立野付小学校

学校だより No.4

平成28年5月31日

発行責任者

校長 山本尋子

頑張りの心を育てる

～力いっぱい取組む心地よさを感じるために～



運動会を間近に控え、この2週間子ども達は運動会の練習に一生懸命取り組んできました。走ることはもちろん、低学年のダンス「シェアザラブ」、高学年はヨサコイ、鼓笛の練習と毎日校舎のどこからか賑やかな音楽が聞こえてきます。先週は開閉会式、団体競技の練習もありました。玄関横には、学年ごとに一人一人の目標が掲げられています。子ども達の気持ちも徐々に高まり、赤白それぞれの勝利をめざし、また、素晴らしいパフォーマンスを見ていただけるよう練習に頑張る子ども達の姿があります。5日の天気予報は「晴れ時々曇り」とさわやかな運動会になりそうです。当日は子ども達の練習の成果を十分にご堪能いただきたいと思っております。

さて、この子ども達の頑張りを見ていると思わず応援の声が口について出てくるのは私だけでしょうか？お父さん、お母さんをはじめご家族の方々の力強い声援は一生懸命に頑張る子ども達の背中に届き、その背中を押します。子ども達の心には「よし！頑張るぞ！」という頑張りの芽が芽生え、育ち、大きな花が咲き、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれます。勝負事ですから勝ち負けもありますし、悔しい場面もあるかと思いますが、たくさんの応援をもらい、精一杯頑張ったという充実感を持った一日になってくれることだと思います。

同じように、子ども達は日常生活で周りの友だちや大人の応援の言葉がきっかけで、「よし！やるぞ！」とやる気になって、勉強を頑張ったり、掃除を頑張ったり、一生懸命努力する姿を見せてくれることがあります。努力した結果、計算ができるようになる、教室がピカピカになる、思わず「やったね！」ととても満足そうな表情です。目的に向かってみんなで協力し、知恵を働かせ、工夫を重ね様々な努力をして得たものに満足し、それまで努力した過程に充実感を覚えるのだと思います。簡単にできた事、手に入れたものではこの充実感は得られません。一生懸命頑張ることで得られる充実感は、きっと子どもたちの生きる力となって大きく花開くことでしょう。

運動会はどうぞ子ども達へ大きな声援をお願いします。そして、勝っても負けても一生懸命頑張った子ども達をうんとほめてあげてください。頑張ることの大切さ、努力して得られる充実感の心地よさを、お父さんお母さんからも伝えてあげていただけたらと思います。

校長 山本尋子



素晴らしい花を見てくれた校庭の桜。今年も、樹木医さんが来てくれました。病気の枝を払い、薬をかけ、肥料をまいてくれました。今年は、環境整備で下草取りをしてくれたので、他の桜の世話を出来ますと、校門から続く桜並木の桜も見てくれました。

「野付小の一本桜は、とても貴重な桜です。みんなで大切にしてくれると、とても嬉しいですね。」とも話してくれました。

来年も、再来年も、ずっときれいな桜が咲くように、みんなで大切にしていきましょう。